

5年生のページ

12月1日 高齢者の皆さんと交流しました

16日（金）に、高齢者福祉センターで餅つき交流会をしました。

子どもたちは、杵と臼を使った餅つきを体験させていただきました。つくときにはお互いに「よいしょ！」と大きな声をかけ合いながら、餅つきを楽しんでいました。



合唱と合奏を披露したら、おじいさんおばあさんは喜んでくださいました。

重いきねでもちの真ん中をぬらってつくのはむずかしかったけど、がんばりました。おじいさんおばあさんも声をかけてくださいました。



その後、ついた餅を丸める作業をしました。おじいさんやおばあさんの隣に行き、話をしながら丸めました。緊張してなかなか話しかけることができない子どももいましたが、勇気を出して話しかけて交流することができました。最後に「ふるさと」の合唱とリコーダーの演奏を聞いていただき、交流会は終わりました。お土産につきたてのお餅をいただきました。



ほくほ、初めて会う人もいて、とって
もきんちょうしていました。もちつきが
終わり、もちを丸めるとき、勇気を出し
て自分から話しかけました。すると、そ
の後もかなりお話ができて、とてもうれ
しかったです。
考えていても自分が何かしないと始ま
らないので、勇気を出して動いてみるこ
とが大切だと思いました。これからも、
あいさつや会話など、自分から話しかけ
てコミュニケーションをとっていきま
い。

ふるさとを
つきたての餅

